

Weekly Report

2018-19年度
名古屋瑞穂ロータリー
クラブ会長のテーマ
「継続と変化」



創立：1980年(昭和55年)1月10日
会長：平野 好道
幹事：湯澤 信雄
クラブ委員長：長谷川 隆
例会日：毎週木曜日 PM12:30~
会場：ヒルトン名古屋

事務局：460-0008
名古屋市中区栄1丁目3-3 AMMNATビル7F
TEL：052-211-3803
FAX：052-211-2623
MAIL：2760_nagoya@mizuho-rc.jp
URL：http://www.mizuho-rc.jp/

2018-19年度
国際ロータリーのテーマ
インスピレーションになる
(BE THE INSPIRATION)

インスピレーションになる

第1850回例会

～経済と地域社会の発展・米山月間～
クラブテーマ：「熱田の杜・友愛・気品」

2018年10月5日(金) 曇り 第12回

ガバナー公式訪問
於：名古屋マリオットアソシアホテル

司会：名古屋みなとRC 橋本美穂さん
斉唱：「君が代」「我らの生業」
ゲスト：第2760地区ガバナー 村井總一郎さん
地区幹事 佐々木利政さん
米山奨学生 グエン・ダウ・ハイ・ゴックさん
米山奨学生 グエン・ティ・カリンさん
ビジター：地区筆頭副幹事 高須博久さん
地区スタッフ 三浦裕司さん

会長挨拶

名古屋瑞穂RC 平野好道会長

皆様こんにちは。名古屋瑞穂RC会長の平野と申します。本日はガバナー公式訪問を名古屋みなとRCのホストで開催いただくという事で、名古屋みなとRCの皆様には感謝申し上げます。先ほどガバナー、地区幹事と共に入場をいたしまして、ガバナーへの拍手のおこぼれを頂戴いたしました。本当にありがとうございます。名古屋みなとRCさんとの合同例会は初めてではないかと思えます。私も名古屋瑞穂RCでは、親子関係クラブの南、東南、名南と年に1回合同例会を開催しており、合同のゴルフコンペも開催しております。昨年は名古屋瑞穂RCが優勝しております。最近の入会者の基準はゴルフがうまくないといえないのではないかと、最近の入会者のお上手な方ばかり入会されています。今の基準ですと私は入会できなかったのではと思っております。新しいクラブとの例会は、知らないことや新しいことがあり、なかなか楽しいなと思っております。先ほど外で待っている時、名札を渡されました。大体ロータリーではロータリーバッジを模して丸いのかと思いきや四角でして、SAAにたずねたところ、このクラブには四角四面、真面目な人が多いので四角なんだとお聞きしました。握手をするという慣習も初めてのことで、あのように多くの方と握手をしたのは何十年ぶりです。新しい経験をさせていただきまし。今日はいつもなかなか時間を取ってお話できない方とお話ができることを楽しみにしています。



会長挨拶

名古屋みなとRC 田島伸也会長

本日は、今年度のメインイベント、村井ガバナー、佐々木地区幹事、また、高須地区筆頭副幹事、三浦地区スタッフにもご訪問いただき、ありがとうございます。名古屋瑞穂RCの平野会長をはじめ、たくさんのご参加ありがとうございます。

村井ガバナーについてですが、何度かお話を聞くうちに、とても素晴らしい素敵なガバナーだと思えるようになりました。物腰が優しく、温厚で、これ以上ない程の人物だと思いましたが、この様な人を怒らせると恐ろしい事になると、経験上学んでおります。従いまして、今日一日がつつがなく終わる事を願っております。今日はよろしくお願ひ致します。



出席報告

星野一郎出席委員長

会員65名 出席41名 (出席計算人数48名)

出席率 77.4% 9月20日は補填により96.5%

ニコボックス

星野一郎ニコボックス委員長

- ・明日はロータリー甲子園大会の祝勝会です。たっぷり、勝利の美酒を飲みましょう。関谷さんお世話になりました。ありがとうございます。
鈴木 淑久さん
- ・9月20～30日までドイツに行き、9月25日にライブツィーの聖トーマス教会でバッハのミサ曲短調を歌ってきました。平野 好道さん
- ・村井ガバナーをお迎えして。近藤 雄亮さん 湯澤 信雄さん 野崎 洋二さん

幹事報告

湯澤信雄幹事

- ・次週10月11日(木)臨時クラブフォーラムをヒルトン名古屋4階「桜の間」にて行います。
- ・次週10月11日(木)13:40より、推薦小委員会をヒルトン名古屋4階「梅の間」にて行います。
- ・東日本大震災の被災高校生を支援する「希望の風奨学金」、1人1,000円を前年同様に下期会費納入時に徴収します。

講話

今年度ガバナーを仰せつかりました村井と申します。

こちらに100周年の鐘がございます。8-9kgほど大変重たいものです。銘板には第2760地区、85クラブのクラブ名が記されております。ということはこれは2760地区の鐘でございます。全国の各地区のガバナーに配布されており、夏の暑い日も雨の日も必ず各例会に持って行くようにといわれております。

本日のお話は配付しております資料に沿って進めてまいります。パワーポイントを使いますか、とたずねられましたがパワーポイントを使用しますとスクリーンに向かって話をする事になり、皆さんの顔を見ながらお話が出来ません。ガバナーは皆さんの顔や目を見て話をこそ、ではないかと思えます。

2018-19年度のRI会長テーマは「BE THE INSPIRATION」です。RIのマークはバリー・ランソンRI会長の出身地であるカリブの海を表しています。このマーク、じっと見ていると真ん中あたりに富士山と小舟が浮かんでいないでしょうか？浮世絵を見て思い浮かんだかは定かではありませんが、私はこのマーク、大変気に入っております。

昨年の2760地区のガバナーは名古屋名駅RCの神野重行さんでした。では昨年のRI会長はどなただったか覚えておりますでしょうか？イアン・ライズリーさんというオーストラリアの方です。オーストラリアは砂漠が多いので、1人1本ずつ木を植えようとおっしゃいました。緑の多い日本でも、各クラブの会長さんが植樹をされていました。ライズリー会長のテーマはなに覚えていらっしゃるでしょうか？なぜ今年ではなく、昨年のテーマなのか？昨年の会長テーマはRotary Making a Difference、「ロータリーに変化をもたらす」です。ロータリーは変化をもたらすことが出来るとおっしゃいました。それを受けまして、バリー・ランソン会長は変化をもたらすにはどうすればよいのか？それはロータリアンやロータリー、ロータリー活動がそれぞれインスピレーションになればロータリーに変化をもたらせるとお考えになりました。「ロータリーに変化をもたらす」から「インスピレーションになるう」にはつながりがあるのです。

バリー・ランソン会長のメッセージをいくつかご紹介いたします。「一番大切なのは私たちがインスピレーションになる必要がある」としてバリー・ランソン会長のテーマ講演より、「変化をもたらすインパクトのある活動を通じて、ロータリーが地域社会の《インスピレーション》となることを願っています」この中でキーワードは「地域社会」の部分です。ロータリーは「地域社会」に於いてインスピレーションとさせていただきます。おっしゃっています。「ロータリーでは、何がインスピレーションとなるか、つまり、何が刺激となり、前進の活力となるか」であります。



AつまりBであります。従いましてAとBは同じ事をいっております。何がインスピレーションか、何が刺激となり、前進の活力か、ということはインスピレーションとは刺激となり前進の活力という風に訳せるわけでありです。このあたりまではまだ分かりにくいと思います。InspirationはInspireの名詞形です。Inspireとは、鼓舞する、刺激する、激励する、発憤させるといった意味があります。パリー・ラシン会長はこれらを全てまとめて前進する活力となる、と言う言葉にしたのではないかと思います。RACや30代～40代の若い会員の方に、鼓舞するとはどういう日本語なのかと聞かれます。「鼓や太鼓を打って舞を踊って、祭りや戦の士気を高める」という意味があります。士気を高める、前進する活力をつける、これが「Inspiration」であります。「the Inspiration」とは「the」が付くことによりインスピレーションをする人、事という意味になります。そこで私は「Be the Rotarian, who () the inspiration.」カッコに入る言葉はなんですか、と各クラブの会長さんに答えて頂いています。平野会長はインスピレーションについて、クラブテーマである継続と変化にかけてお話をされました。田島会長はロータリー同士でお互いインスピレーションを与え合う人になるとう書いておられます。

インスピレーションになるということについて、お話をいたします。インスピレーションという言葉の意味に、ひらめきや第六感という意味合いではないか、という方がいます。それはインスピレーションを感じるという意味の方です。インスピレーションを感じようと、インスピレーションになる、とは意味合いが違います。例えば私が休みの日、公園にいたり、ウォーキングに行った時、もう少し歩くと展望台というところまで歩いていきたいと思います。展望台の手前にベンチがあったとします。あともう少しだと思いつつそのベンチに腰掛け、水を飲んだり汗を拭いたりします。そこへ一陣の風がスーッと首筋に当たります。そこでハッと我に返り、展望台まで歩くんだったと重い腰をあげてまた歩き出します。風がインスピレーションとなり、私はインスピレーションを感じたわけですね。ロータリアンはそのインスピレーションになって欲しいということです。人を動かすだけの活動や言動を持って、インスピレーションとなろうというわけですね。先ほどの鐘を叩かれました。いい音のする鐘だと思えます。この会場の端まで聞こえたと思えます。鐘が聞こえた、感じたではないのです。皆さんにはこの鐘になって欲しいのです。一人一人が、1つずつのクラブが、ロータリーの活動が鐘の音のようにまわりに影響を及ぼし、より前進できる活力を与える、そんなロータリアンになりましょうということが「Be the Rotarian」という言葉の中に含まれているわけでありです。まとめますと、インスピレーションは感じる側ではなく、送る側になりましょう。送り手でない人は動きません。前進する活力を与える側になりましょう。これが「Be the inspiration」であります。

ではそれをどこで実践するかですが、ここで出てくるのが「あなたの街でロータリーを!あなたの街からロータリーを!」です。まずはあなたの身近なところでインスピレーションになりましょうとこのテーマを提唱したわけですね。副題は～ロータリーの奉仕の理念を学び、奉仕の実践をしよう～です。あと1ヶ月経ちますと地区大会が蒲郡で開催されます。ホストクラブは蒲郡RCで、私も同じく東三河のRCです。偶然とはいえ東三河のガバナーとホストクラブ。出来ることならば地元、蒲郡で開催してもらえないかとお願いをしました。ご快諾を頂きましたが、開催する側は大変です。ですが心のおもてなしは負けないようにやります。不備な点もあるかと思いますがお許し下さい。そしてぜひとも蒲郡へ足をお運び下さい。地区大会への登録を多くの方に頂きありがとうございます。当日のご参加もよろしくお祈りします。

あなたの街でロータリーを!ということだから、社会奉仕や清掃活動をすればよいのか、というそうではありません。ロータリーとは団体で奉仕の理念を学び、団体で奉仕の理念の例を示す。奉仕活動というものは、個人として行うものです。皆様は事業に関わっておられます。事業所はあなたの街にあるはずですね。そこで職業奉仕をすることが「あなたの街でロータリーを!」です。職業奉仕も社会奉仕もあなたの街でやりましょう。それが「あなたの街でロータリーを!あなたの街からロータリーを!」ということでありです。奉仕の理念、これを持ってあなたの街でロータリーをしていただきたいと思えます。そうでないとRCは他の団体と何ら変わりがなくなってしまうのです。ロータリーというのは、お金持ちの人がお昼休みに集まって、美味しい食事をして、為になる話を聞いて解散する。見方によってはそうかもしれません。ですがロータリーは活動であります。なんの活動をしているのか。奉仕の理念を広めていくということです。ロータリーが100年もの間、なぜ続いてきたのか、奉仕の理念というものを伝え続けて、伝えあっているからこそ続いているのです。その伝え続けている奉仕の理念とはなんなのでしょう?ということを考えてみたいと思えます。奉仕の理念とは、思いやりの心です。思いやりの心とはなんなのでしょう?あなたがして欲しいことを他の人にもしてあげましょうということです。あなたの幸せが私の幸せ、あなたの喜びが私の喜び、それが思いやりの心の根幹です。共に感じ共に生き、共に喜ぼうということです。

最近、自然災害が立て続けに起こりました。阪神淡路大震災の頃と比べ、ボランティアのネットがかなりしっかりしてきました。昔は必要となるに必要なのが行き渡らない状態でした。今では、水の欲しいところに

は水が、必要なところに届くようになりました。まだごみの片付けなどを見ておきますと、RCの力で何とかならないかと思えます。

アメリカではロータリーの勧誘の際、ロータリーについての詳しい説明はしません。興味がある人にはまず一度ロータリーに来てみたらどうですかと誘い、一緒に活動をしてみるという勧誘方法なのだそうなんです。でもそれでは他の奉仕団体と何ら変わりはありません。日本のロータリーがなぜここまで発展してきたか。この思いやりの心を伝えあっているわけでありです。では思いやりの心はそれだけでいいのか、ということですがここに一つの決まりがあります。ロータリーには4つのテストがあります。そこに倫理性、高潔性をもっているかどうか。自分たちの欲得、個人の利権のためにいくら相手の喜びが私の喜びであったとしても、それはやってはいけないことだというのがRCなのです。高潔性と倫理性を持たせているわけですね。

さて、その思いやりの心はどこで学ぶのか。それは例会で学ぶのです。例会に参加をして親睦を図りましょう。親睦とは奉仕を共にする仲間作りであり、心の友を作るのが本来の親睦なのです。親睦を通して奉仕する仲間を増やして、奉仕の輪を広げていかなければならないというのがロータリーの一つの運動であります。そのために例会へ出て、例会で奉仕を学びましょう。例会は集いでありです。ロータリーはポールハリスら4人の集いから始まりました。奉仕の理想に集いし友よ、という歌もあります。皆様方が集まってくるから例会がもたれているのです。例会があるから義務として参加しているわけではありません。皆さんがごぞつて集まってくるから例会においてどんな話をしようか、どんな勉強をしようか、お互い親睦を深めようではありませんか。ということでありです。そのために私は今回、自分のクラブではなく、他のクラブを見ましょうということで、分区分内交流ということである組み合わせを作りました。移動の面で不便であるのご意見もいただきました。ですが私はやってみたかったのです。「他国の花を愛で、自国の花の良さを知る、これ観光。」とは中国の易経の言葉です。他の国へ行き、他の国の花の良さをみて、自国へ帰り、自国の花の美しさを感じてください、ということです。他のクラブへ行くと、そのクラブの批判をしてはいけない場所。悪いところではなく、良いところを見つけましょう。人の悪口を言ってロータリーが成長するわけがありません。そこに寛容の精神があります。自分の気に入らないことや間違っていることを黙認することが寛容の精神ではありません。いろいろな多様性を、自分の価値観を変えて、いろいろな価値観があるんだということをつかんで理解していくのが寛容の精神であります。では間違っていることはどうすればいいのか、友愛の精神で間違っていると教えたらいいい。いや、そんなことを言ったら向こうは気を悪くするのでは?その気を悪くさせないために親睦して心の友を作っておきましょう、ということです。友愛の精神と寛容の精神という2つの精神がロータリーにあるのはそういう事です。

ロータリーは最初、1業1社で始まりました。いろいろな花が集まってロータリーが出来ていました。それを今、多様性と書いていますが、私は2760地区が同じカラーのクラブだけでは面白くないと思っています。名古屋みなとRCさんは名古屋みなとRCさんらしい花を咲かせたり、名古屋瑞穂RCさんは名古屋瑞穂RCさんの花が咲いていて、色々な所の花壇に色々な花が咲いているからこそ、2760地区は活力のある地区になっていくと思っております。それぞれの花がお互いのインスピレーションになる、そんな地区になってもらえればと思っています。今日から、今から皆さんインスピレーションになりましょう。



例会のご案内

- 今週の卓話 10月11日(木)
テ - マ : 死生学
卓 話 者 : 有限会社 NEXUS 代表取締役 永山 太さん
- 次週の卓話 10月18日(木)
テ - マ : デイジーがつなぐ世界～誰でも読めるデジタル教科書をめざして
卓 話 者 : 支援技術開発機構副理事長 河村 宏さん
- 次々週行事 10月25日(木) 振替により例会変更
↓
10月27日(土) WFF
場 所 : 久屋大通公園 もちの木広場